



座間市  
ZAMA CITY

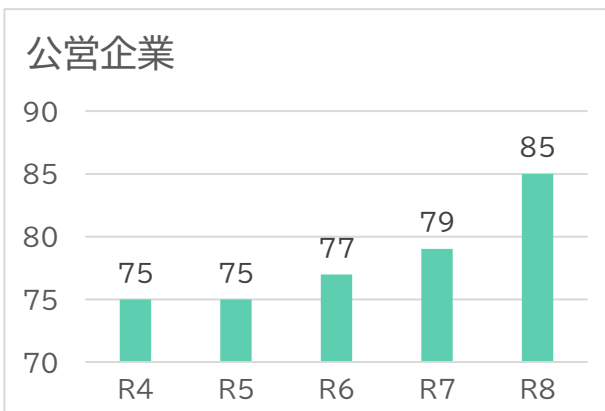
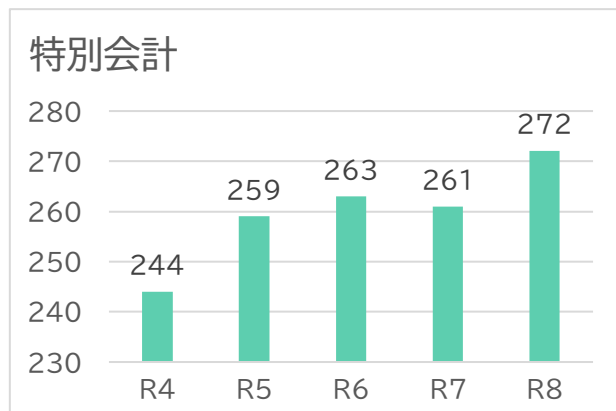
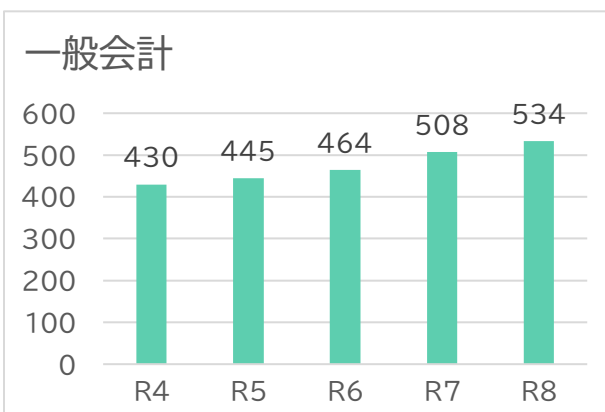
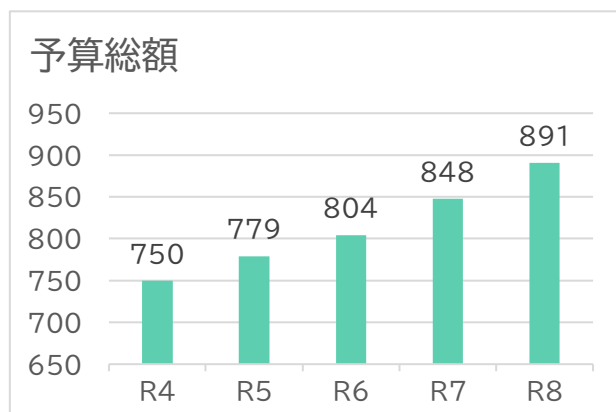
ひと・まちが輝き 未来へつなぐ

# 令和8年度 座間市の重点事業





- **予算総額**      **891** 億2,230万4千円  
 (43億1,341万5千円、5.1%増)
- **一般会計**      **534** 億4,530万5千円  
 (26億2,294万9千円、5.2%増)
- **特別会計**      **272** 億1,855万5千円 (10億9,625万8千円、4.2%増)
  - ・国民健康保険事業特別会計      127億6,496万1千円 (1億3,687万円、1.1%増)
  - ・介護保険事業特別会計          118億3,721万8千円 (5億7,600万8千円、5.1%増)
  - ・後期高齢者医療保険事業特別会計 26億1,637万6千円 (3億8,338万円、17.2%増)
- **公営企業会計**      **84** 億5,844万4千円 (5億9,420万8千円、7.6%増)
  - ・水道事業会計                      40億9,989万6千円 (2億8,841万5千円、7.6%増)
  - ・下水道事業会計                    43億5,854万8千円 (3億579万3千円、7.5%増)



・グラフの縦軸は金額(億円)、横軸は年度。  
 ・単位未満は四捨五入しているため、予算総額や各会計の合計が一致しない場合があります。

## 当初予算（一般会計）のポイント

### ① 予算規模は 534 億円（対前年度比5.2%増）

令和8年度は、市税、地方消費税交付金、県支出金等が前年度から増収見込となったことや、子ども・子育て支援の充実や社会保障関連の給付に伴う扶助費をはじめとした義務的経費の増額に加え、小・中学校における教育環境の整備、物価高騰の影響に伴う物件費の増額、市民生活を支える経済対策を進めることなどにより、当初予算は過去最大の規模を更新して、534億円、5年連続の増額となっています。

### ② 「ひと・まちが輝き 未来へつなぐ」の実現に向けて

令和5年度から開始した、ざま未来プランを着実に推進するため、『輝く未来戦略』による分野横断的な取組や、実施計画に掲げた新規・拡充事業に対して優先的に予算配分しながら、従来からの継続事業に対しても必要な予算を計上しています。

### ③ 小・中学校の環境整備、公共施設再整備関連事業に重点

子育て世代が安心して子どもを産み育てられるように、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うとともに、子どもたちが心豊かに学び健やかに成長することを支えるため、小中学校の環境整備に重点を置いています。

また、持続可能なまちづくりに向けて、公共施設再整備計画に基づく事業を着実に進めていきます。

#### ● 主な歳入（款別）

市税	210億8,609万4千円	(4億2,234万円、2.0%増)
・個人市民税	87億5,457万8千円	(5億2,081万5千円、6.3%増)
・法人市民税	10億6,047万8千円	(△2億178万4千円、16.0%減)
・固定資産税	89億7,026万3千円	(1億1,962万1千円、1.4%増)
地方交付税	35億309万1千円	(△5億896万4千円、12.7%減)
国庫支出金	120億3,046万9千円	(5億9,585万9千円、5.2%増)
県支出金	51億1,806万9千円	(11億9,822万4千円、30.6%増)
繰入金	22億4,279万円	(9億8,940万1千円、78.9%増)
市債	23億9,150万円	(△7億2,440万円、23.2%減)

#### ● 主な歳出

目的別	民生費	274億5,015万9千円	(17億5,040万3千円、6.8%増)
	総務費	76億8,473万2千円	(9億2,829万円、13.7%増)
	教育費	60億2,464万5千円	(△2億859万5千円、3.3%減)
性質別	人件費	97億5,332万7千円	(3億8,196万5千円、4.1%増)
	扶助費	198億9,734万8千円	(13億6,813万4千円、7.4%増)
	公債費	27億1,609万6千円	(1億3,272万3千円、5.1%増)
	義務的経費計	323億6,677万1千円	(18億8,282万2千円、6.2%増)
	普通建設事業費	27億8,098万円	(△5億5,732万2千円、16.7%減)

## 令和8年度の主な事業（一般会計）

### 輝く未来戦略

57億9,468万円

※ 各項目は、新たに位置付けた追加事業、既定の継続事業の並びで予算規模の大きい順に掲載しています。  
※ 予算額は事業費全体を示していますが、事業の説明は輝く未来戦略に該当する内容を抜粋しています。

#### “ひと”が輝く

#### ひとがつながり、市民力が高まり、 一人一人が活躍するコミュニティを目指します

- シティプロモーション推進事業費 [継続] 652万円  
本市のシティプロモーションのコンセプトに基づくイメージを築く取組を行います。
- コミュニティ・スクール推進事業費 [継続] 307万7千円  
市内全小中学校で、地域とともにある学校づくりに向けて取り組めます。
- 総合計画推進事業費 [継続] 54万円  
総合計画の進捗管理に当たって、市民が参加する取組を進めます。

#### “まち”が輝く

#### 暮らしに喜びが溢れ、快適に住み続けられるまちを目指します

- ファシリティマネジメント推進事業費 [継続] 9億8,735万3千円  
公共施設の効率的な維持管理、整備を実施します。
- ゼロカーボン推進補助事業費 [継続] 1,007万3千円  
省エネ、再エネ設備の導入を促進するため、補助金を交付します。

#### “未来へつなぐ”

#### 子どもたちの夢が叶えられる、希望に溢れる社会を目指します

- 保育所子ども・子育て支援事業費 [継続] 40億8,758万2千円  
保育所利用者の経済的負担軽減の取組を推進します。
- 小児医療費助成事業費 [継続] 6億4,729万7千円  
満18歳に達する日以降の最初の3月31日まで小児医療費を助成します。
- 教育相談事業費 [継続] 4,523万6千円  
不登校児童、生徒の居場所づくりをします。
- 住宅リフォーム助成事業費 [継続] 700万2千円  
子育て環境が充実するリフォームに対して補助金を交付します。

- ※ 各政策の新規・拡充事業は、ピックアップ事業、新規事業、拡充事業の予算額の大きい順としています。
- ※ 各事業費の説明は、新規・拡充に係る内容を示しています（事業費全ての説明ではありません）。
- ※ 対前年度比では増減額と増減率を示し、増減率が100%以上の場合は整数表記としています。
- ※ 各政策の主な事業費は、予算規模が1億円を超える事業を最大3事業掲載しています。

政策Ⅰ 共に学び、健やかに育つまちづくり

109億2,947万円

所管：こども未来部・教育部

《新規・拡充事業》

PICKUP

<拡充>

施策4 義務教育 小学校施設整備事業費

6億5,355万7千円  
(6億4,344万6千円、6,364%増)

中学校施設整備事業費

4億5,188万8千円  
(4億3,649万2千円、2,835%増)

猛暑から児童生徒の健康、生命を守るために、市内小中学校の体育館に空調設備を順次設置し、令和10年度までに全校設置を完了させます。

▷ スケジュール

令和7年度着手済の5校、令和8年度当初予算計上の2校ともに、  
令和8年度中の設置完了（予定）

▷ ポイント

【令和7年度】ひばりが丘小学校、相模が丘小学校、  
栗原中学校、西中学校、南中学校

【令和8年度】東原小学校、中原小学校



(問合せ先：教育総務課 046-252-8375)

PICKUP

<拡充>

施策2 子どもたちの健全育成 児童ホーム運営事業費

3億1,588万7千円  
(4,207万5千円、15.4%増)

相武台児童ホーム、相模野児童ホームについて、小学校への移転準備を進めます。

▷ スケジュール

令和9年4月 小学校内に開設（予定）

▷ ポイント

現在の児童ホームは待機用として活用



(問合せ先：こども育成課 046-252-7969)

## PICKUP

### 施策1 子育て世代包括支援 母子保健事業費

<拡充>

1億2,501万3千円  
(2,799万3千円、28.9%増)

妊婦健康診査に係る自己負担を軽減させるため、公費負担額を増額します。

▷ スケジュール 令和8年4月

▷ ポイント

妊婦健康診査の「補助券」を「受診券」に変更し、  
妊婦1人当たり、総額で6万2千円から11万1千円  
へ増額



(問合せ先：こども家庭課 046-252-7225)

## PICKUP

### 施策4 義務教育 教育相談事業費

<拡充>

4,523万6千円  
(2,104万6千円、87%増)

校内教育支援センターに必要な支援員を、小・中学校全17校に配置して支援体制を強化します。

▷ スケジュール 令和8年4月 配置(予定)

▷ ポイント

【令和7年度まで】小学校4校、中学校6校(県費)

【令和8年度から】小・中学校全17校



(問合せ先：教育研究所 046-252-8460)

### ■ 【新規】部活動地域展開推進事業費

253万5千円

部活動の地域展開を進めるため、教育委員会内に部活動地域展開コーディネーターを配置します。

### ■ 乳幼児健康診査事業費

(293万5千円、14.3%増) 2,346万円

1か月児健康診査の一部費用を助成します。

### 《主な事業費》

### ■ 保育所子ども・子育て支援事業費

(8億467万円、24.5%増) 40億8,758万2千円

### ■ 幼稚園子ども・子育て支援事業費

(3,611万1千円、3.3%増) 11億2,248万4千円

### ■ 学校給食運営管理事業費

(4,953万1千円、8.4%増) 6億4,220万8千円

《新規・拡充事業》

PICKUP

施策5 地域の魅力向上 観光振興事業費

<新規>  
8万3千円

地域資源を活用し、関係人口・交流人口を拡大させるため、PR大使を任命します。

▷ スケジュール

令和8年度中に任命（予定）

▷ ポイント

PR大使の候補、人数は未定



（問合せ先：地域プロモーション課 046-252-8003）

■ 農業生産基盤整備事業費

（皆増）295万6千円

県と連携して、畦畔除去等農地の大区画化による簡易基盤整備事業を実施します。

《主な事業費》

■ コミュニティセンター大規模改修事業費 （2億7,290万4千円、71.6%増） 6億5,431万円

■ コミュニティセンター管理運営費 （1,584万6千円、12.9%増） 1億3,837万9千円

《新規・拡充事業》

PICKUP

<拡充>

施策12 消防力の強化 消防団施設整備事業費 1億5,315万2千円  
(9,307万9千円、155%増)

第4分団第3部器具置場兼待機室の新築工事をします。

▷ スケジュール

令和9年3月 引き渡し(予定)

▷ ポイント

全ての器具置場兼待機室の耐震化が完了



(問合せ先：警防課 046-256-2211)

PICKUP

<拡充>

施策9 防災減災 防災資機材等整備事業費 2,345万1千円  
(1,622万3千円、224%増)

乳児用ミルク(キューブ型)及び使い捨て哺乳ボトルを新たに備蓄します。

避難所のうち、2か所の防災備蓄倉庫を更新します。

▷ スケジュール

【ミルク等】 令和8年度中に配備

【防災備蓄倉庫】 令和8年12月 更新(予定)

▷ ポイント

【ミルク等】 大規模災害時に被災者の命と生活環境に  
不可欠な物資(基本8品目)への対応

【防災備蓄倉庫】 旭小学校、立野台コミュニティセンター



(問合せ先：危機管理課 046-252-7395)

- 消防車両更新事業費 (77万5千円、1.6%増) 5,036万7千円  
近年の救急需要の増加に対応するため、高規格救急車を1台増強します。
- 防災情報設備管理運営事業費 (△551万4千円、25.9%減) 1,573万6千円  
Jアラート受信機を更新します。

《主な事業費》

- 高座清掃施設組合運営事業費 (8,100万2千円、8.7%増) 10億1,070万6千円
- リユース・リサイクル推進事業費 (519万7千円、2%増) 2億5,926万1千円
- リサイクルセンター管理運営費 (△1,203万5千円、6.4%減) 1億7,606万円

《新規・拡充事業》

PICKUP

<新規>

施策13 健康医療 がん患者療養支援事業費

136万2千円

がん患者のウィッグ及び胸部補整具の購入並びに若年がん患者の在宅療養に係る費用の一部を助成します。

▷ スケジュール

令和8年4月 補助事業開始

▷ ポイント

がん患者の療養に伴う負担を軽減するための支援

(問合せ先：健康医療課 046-252-7995)

- 文化芸術補助事業費 (1,051万1千円、25.5%増) 5,174万円  
文化芸術の振興に取り組む市内団体の活動に必要な経費を対象に補助金を交付します。

《主な事業費》

- 市民文化会館管理運営費 (1億9,898万2千円、88%増) 3億7,405万4千円
- 市民体育館管理運営費 (6,179万1千円、21.6%増) 3億4,807万円
- 予防接種事業費 (△2,548万円、13.9%減) 1億5,793万6千円

《新規・拡充事業》

- 【新規】立野台福祉施設管理運営費 950万円  
経年劣化した建物の解体等を実施して、適正に維持管理します。
- 自殺対策事業費 (20万5千円、34.9%増) 79万3千円  
若者の自殺防止対策として、教職員向けの研修を新たに実施します。

《主な事業費》

- 生活保護法定扶助事業費 (7,646万8千円、1.6%増) 48億2,899万円
- 障がい者自立支援給付等事業費 (5億8,602万1千円、19%増) 36億6,417万9千円
- 障がい児通所支援給付等事業費 (1億2,258万円、13.6%増) 10億2,159万6千円

## 《新規・拡充事業》

- 道路台帳整備事業費 (1億2,318万2千円、678%増) 1億4,134万8千円  
市道の道路台帳図の再整備等を実施します。
- 公園等施設改修事業費 (△6,572万9千円、41.1%減) 9,432万1千円  
市内にドッグランを1か所整備します。
- 市営住宅大規模改修事業費 (8,645万3千円、480,294%増) 8,647万1千円  
市営栗原住宅1号棟の修繕工事を実施します。
- 都市下水路施設管理事業費 (3,345万5千円、122%増) 6,078万5千円  
一般下水道管の台帳の整備等を実施します。
- 道路境界確定事業費 (1,416万円、131%増) 2,500万円  
公共基準点の最新の測地系への変換等を実施します。
- 西部地区総合交通対策事業費 (皆増) 1,796万3千円  
令和7年度に取得した用地の活用を見据えて、道路や交差点の調査をします。
- 空き家等対策事業費 (172万2千円、35.6%増) 655万3千円  
所有者が居ない空き家、著しく管理が不十分な空き家に対して、管理人の選任等を行います。

## 《主な事業費》

- 公園等管理運営費 (1,696万4千円、4.5%増) 3億9,496万8千円
- 施設点検パトロール要補修路線維持管理事業費 (8,970万4千円、63.3%増) 2億3,152万1千円
- 座間南林間線道路改良事業費 (△1億4,652万円、41.3%減) 2億824万3千円

《新規・拡充事業》

PICKUP

＜新規＞

施策32 ファシリティマネジメントの推進 新分庁舎整備事業費

2億1,000万円

耐震性に劣り、老朽化した第六北庁舎（クリーンセンター）及び分庁舎を統合し、移転整備します。

▷ スケジュール

令和8年度 設計、施設整備

令和9年度 施設整備、移転完了

▷ ポイント

クリーンセンター（塵芥収集等の拠点）の移転



（問合せ先：資産経営課 046-252-7027）

- ファシリティマネジメント推進事業費（1億4,485万3千円、17.2%増）9億8,735万3千円  
施設機能の複合化、サービスの一体化等を行う施設整備の基本構想及び基本計画を策定します。

《主な事業費》

- 電子計算業務費 (3億1,924万6千円、50.2%増) 9億5,538万9千円
- 公共下水道事業会計負担金、補助金 (△1,192万4千円、3.5%減) 3億5,091万円
- 市庁舎等管理運営費 (△1,568万1千円、8.1%減) 1億7,732万7千円

## 令和8年度における、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

### 生活応援商品券事業費

(令和7年度補正予算分) 7億6,583万7千円

うち交付金活用予定額 全額

物価高の影響を受けている市民及び事業者を応援するため、市内の登録店舗で使用できる商品券を発行します。(実施方法や期間など詳細は、要綱で規定)

支給額 全市民に対し、1人当たり5,000円

登録店舗 今後、募集予定

発行時期 令和8年3月下旬～5月(予定)

(問合せ先：総合政策課 046-252-8287)

### 水道事業会計負担金

1億9,471万3千円

うち交付金活用予定額 1億8,994万円

物価高騰の影響を受けた市民及び事業者を支援するために、水道料金を減免します。

減免対象 基本料金及び従量分

減免率・期間 20%・6か月(令和8年8月～令和9年1月検針分)

(問合せ先：財政課 046-252-8404)

### 中小企業産業振興支援事業費

2,779万7千円

うち交付金活用予定額 全額

物価高騰の影響を受けた中小事業者が行う、賃上げ環境の整備につながる事業に対して補助金を交付します。(既存の補助事業への活用)

補助対象(一例) 生産性が向上する設備投資、店舗リニューアル

(問合せ先：産業振興課 046-252-7604)

### 学校給食運営管理事業費

6億4,220万8千円

うち交付金活用予定額 620万2千円

物価高騰の影響を受けた子育て家庭を支援するために、小学校給食の食材費に保護者負担を求めず、公費で負担します。(令和8年度に限る。)

支援額 月額5,300円(国の支援基準5,200円、交付金活用100円)

(問合せ先：就学支援課 046-252-8749)

## ● その他の主な事業

- ・国の補正予算事業を活用して、小学校施設の環境改善を進めます。(相模が丘小学校及び入谷小学校について、一部施設の改修工事)
- ・国の補正予算事業を活用して、物価高騰の影響を受けている保育所及び児童ホームの安定的な事業運営を支援します。
- ・国の補正予算事業を活用して、認知症基本法に基づく認知症施策を推進します。
- ・犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図り、安心して暮らすことができる地域社会を実現するため、犯罪被害者等への支援について必要な事項を定めた「座間市犯罪被害者等支援条例」を策定しました(施行期日：令和8年4月1日)。
- ・「座間市看護師等奨学金貸付条例」を改正し、看護師等奨学金の貸付要件及び貸付けの廃止事由を変更しました(施行期日：令和8年4月1日)。
- ・「座間市企業等の新たな企業投資の促進のための支援措置に関する条例」を改正し、市外企業の誘致及び既存企業の域内再投資や再開発の可能性を創出する基盤づくりを後押しします(施行期日：令和8年4月1日)。
- ・現在、休場中の座間市立広野プール、相武台プール、旭プール及び中原プールの廃止・集約化によって、屋内プール設置を含めた今後の市立プールの方向性を検討します。